

2026.7
特別号

おっ、いいじゃん！がココにある。

「今日の生活情報便」

配布に関するお問い合わせ

「今日の生活情報便」事務局

営業時間 月～金曜日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00 (日・祝・当社休業日除く)

0120-900-828

文学館で出会う知的な時間



山梨県立文学館は、山梨ゆかりの文学者の作品や原稿、愛用品等を紹介する文学の博物館です。常設展示では、地域の文学に触れられ、企画展では多彩なテーマから文学の魅力を発見できます。文学館は誰もが文学の豊かさを学びながら、親しむことのできる施設として愛されてきました。ここでは、この夏に開催される注目の企画展をメインに、改めて文学館の魅力をご紹介します。



©Hiroshi Kagaku

待望の企画展開催！

日本中の子どもたちを
笑顔にした 絵本作家
かがくいひろしの世界展

累計発行部数1,000万部を突破した絵本「だるまさん」シリーズの作者かがくいひろしは、特別支援学校の教員でした。障がいのある子どもたちと向き合い、ともに過ごした経験が、のちに絵本づくりへと繋がり、50歳で絵本作家としてデビューしました。擬音語、擬態語とともに楽しい仲間たちが躍動する絵本は、読む人みんなを笑顔にし続けています。本展では、全16作品の原画やアニメーションで絵本の世界を楽しんでいただくとともに、かがくいがアイデアを描き溜めたノート、教員時代に手がけた教材などから創作の原点に迫ります。小さなお子さんから大人まで、幅広い年齢に楽しんでもいただける待望の企画展がいよいよ開催です！

2026年7月4日(土)～9月23日(水・祝)



意外と知らない！？

文学にまつわる多様な
ワークショップを通年開催！

山梨の文学の発信拠点として、樋口一葉や芥川龍之介、太宰治や飯田蛇笏など、山梨にゆかりのある文学者の原稿、書簡、愛用品等を展示している文学館ですが、地域の方々がより深く文学に親しむことができるイベントや講座が、通年企画されていることは、意外とまだ知らない人もいるのかもしれませんが。特設展や企画展に関連したイベントの他、俳句教室やZINEフェスティバル、小説創作教室や名作映画鑑賞会等々、他ではなかなか見つけられない魅力溢れる内容が盛りだくさんです！少しでも気になる方はぜひ、ホームページで各種詳細を確認してみてください。

お問い合わせ

そのことばのつづきへ
山梨県立文学館
Yamanashi Prefectural Museum of Literature

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-5-35

TEL: 055-235-8080 FAX: 055-226-9032

休館日: 月曜日(祝日の場合はその翌日) 祝日の翌日(日曜日の場合は開館)
年末年始、その他臨時開館・休館あり



ホームページ
はこちらから



Intellectual Moments Found at the Literary Museum